

大学生と作る
Twitter
おとなの使い方
マニュアル

楽しく、安全に使うために





目次

1. コミュニケーションを楽しもう
2. 信頼できる情報に出会おう
3. 安心・安全は自分でも管理
4. ほかのユーザーとトラブルになったら
5. Twitterのことをもっと知ろう
6. 大学生のリアルTwitter生活

2022年4月1日から日本の成年年齢が20歳から18歳に引き下げられ、多くの方が成人を迎えられました。成年に達すると自分の意思で行動できる範囲が広がると同時に、社会への責任も伴うようになります。

このマニュアルでは大人として安心安全に楽しくTwitterを活用いただくための使い方を紹介しています。

※機能や表示は2022年4月1日現在のものになります

コミュニケーション
を楽しもう



Twitterスペース

音声でリアルタイムに会話を楽しむことができる機能です。

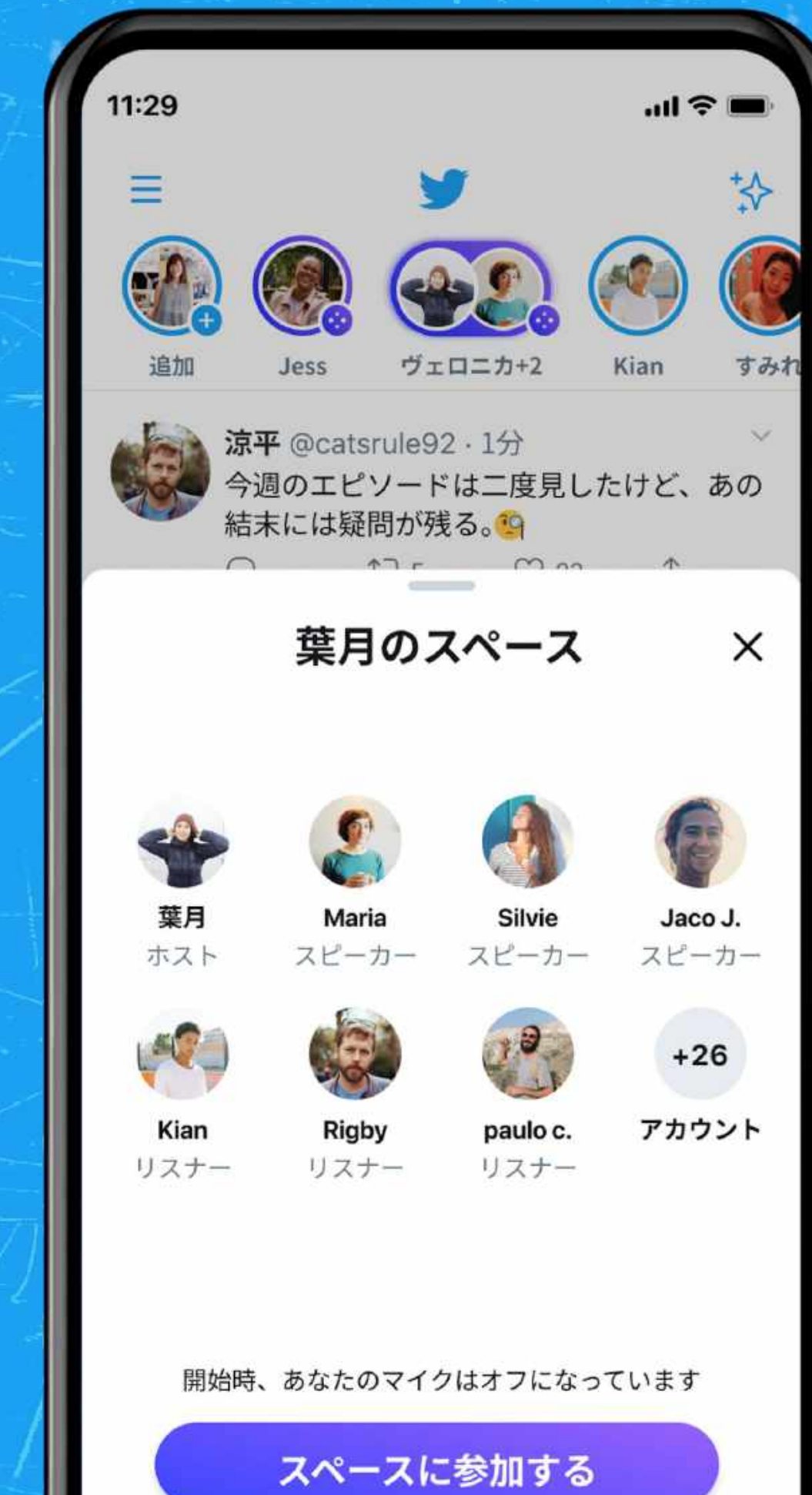
スペースを始めるとフォロワーに通知がいくので、フォロワーがスピーカーやリスナーとして会話に参加することができます。文字を超えたコミュニケーションで楽しくつながってみましょう。

ハッシュタグ

#春から○○大 など、大学名や興味のある学問、企業の名称を探してみませんか。

今年は特に #新成人 #18歳から大人 などを使って、成人になる思いをツイートしてみることをおすすめします。楽しみなことや目標、不安など皆さんが抱えている様々な考えや想いをぜひツイートで表現してみましょう！

何年か後に、思い出をたどることもできますよ。



オリジナルGIFの作成 (※iOSのみ)

動画の投稿に加えて、クリエイティブなGIFをアプリ内のカメラで作リ、共有できるようになりました。

ワクワクするGIFを共有して、表現の幅を広げてみませんか。

トピック

Twitterでは実に多くの有益な会話が交わされています。自分と関連性の高いテーマを見つけて、興味関心に近い会話を発見できる機能がトピックです。

さまざまなトピックをフォローして楽しいタイムラインにしてみましょう。



**信頼できる
情報に出会おう**



認証済みバッジとGoodBots

顔の見えないネットの世界、出会いにも用心が必要です。名前の横の青いバッジは、世間の興味関心を集めるアカウントの本人確認ができています。バッジによって利用者がやり取りする相手がどういった人物なのかを把握できるようサポートしています。

また、情報を機械的にツイートしているBotの中でも、GoodBots(優良bot)ラベルのついた自動アカウントは、Twitterが精査した信頼できるアカウント。情報ソースとして安心して活用することができます。

👉は優良Botラベルのついているアカウントの例です。



注意喚起のラベルに注目

誤情報が含まれている可能性のあるツイートや、国家が関与しているとみられるメディアのアカウントが一目でわかるように、ツイートやプロフィールページに注意喚起のラベルが表示されています。

ラベルを見つけたら、少し注意してツイートを読んでみてくださいね。



リツイートの前に記事を読もう

記事を開く前にリツイートや引用ツイートをしようとする時、事前に記事を読むかどうかを尋ねるメッセージが表示されます。

内容を確認せずに安易にリツイートすると、後でトラブルになるかもしれません。誤情報の発信者に自分にならないようにしてください。





おすすめのTwitter公式アカウント



Twitter 公共政策
@TwitterGovJP

[Twitter 公共政策](#)

Twitter Japanの公共政策、社会的な取り組みをお知らせします



Twitter Safety
@TwitterSafety

[Twitter Safety](#)

Twitterの安心・安全情報を発信しています(英語)



Twitter Support
@TwitterSupport

[Twitter Support](#)

Twitterの新しい機能などをいち早く取り上げます(英語)



Twitter Asians
@TwitterAsians

[Twitter Asians](#)

アジアにゆかりあるTwitter社員が、アジアの文化などを紹介(英語)

安心・安全は 自分でも管理

自分の身を守ることも、大人の第一歩。

Twitterでは皆さんの会話の安全を守るために
様々な機能があります。



自分の個人情報を管理する

[プロフィールの表示設定](#)を見直し、公開する情報を自ら選択できます。

ツイートに返信できるアカウントを選ぶ

不要な返信を最小限に抑えて意味のある会話を続けたい場合は、ツイートを作成する際にそのツイートに返信できるユーザーを選ぶことができます。

会話の途中でも返信できるアカウントを変更することができるので、使ってみてください。



自分のTwitterアカウントの安全を確保する

自分のアカウントを乗っ取られないよう、[2要素認証\(2FA\)を有効にする](#)ことでセキュリティを更に強化できます。

ログインの際にはパスワードに加えてもう1つ、別の認証コードやセキュリティキーなどの入力が求められるため、アカウントの所有者以外が不正にアクセスすることを防ぐ仕組みです。

不審なDM・メールに注意する

Twitterから利用者への通知は、Twitterアプリ内、もしくは twitter.com のドメインから送信されるメール(ダイレクトメール)でのみ行います。

Twitterが、Twitter以外のウェブサイトにログインを求めたり、メール、ダイレクトメッセージ、返信でパスワードを要求したり、何かをダウンロードするよう促したりすることはありませんので、不審なメールは開かないようにしてくださいね。



位置情報を共有しない

個々のツイートやプロフィールに位置情報を追加するかを選択できます。

セキュリティの観点から、自宅や現在地など、個人の特定に繋がる情報は共有しないよう注意してくださいね。

画像のタグ付け許可をオフにする

誰かが公開した画像に自分のアカウントをタグ付けする機能をオフにすることができます。

フォローしているアカウントだけにタグ付けを許可することも可能です。
アカウントをあまり広められたくないという人はぜひ設定してみてください。

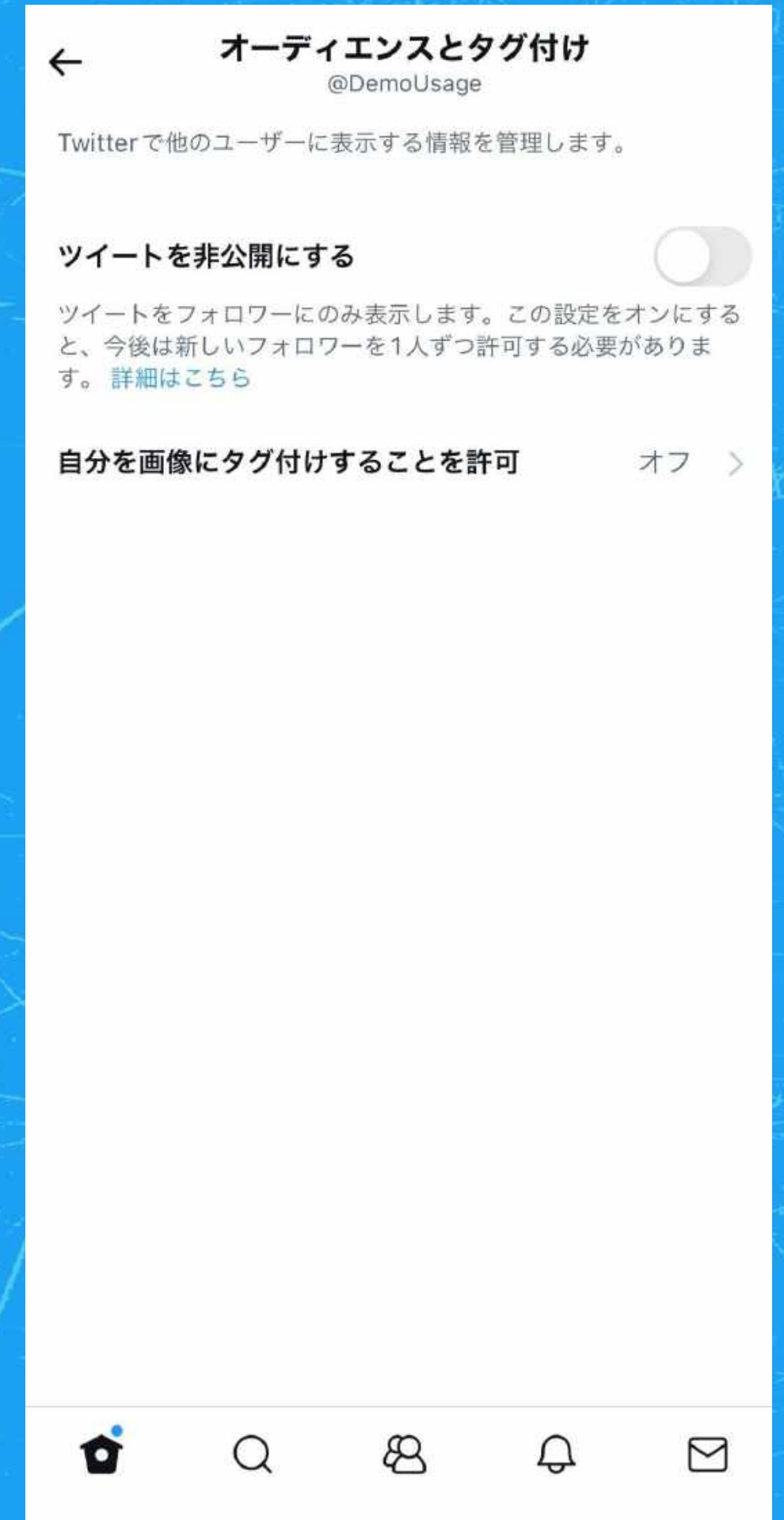


ツイートを非公開にする

誰もが自由に自分を表現することができるのがTwitterの良さではありますが、中には限られた人だけ自分の考えを共有したい人もいます。

Twitterアカウントを作成する際、ツイートを非公開にしてフォロワーだけが閲覧やリアクションできるよう設定することが可能です。

この設定は、利用中いつでも変更できます。



ほかのユーザーと
トラブルになったら



返信を非表示にする

自分のタイムライン上に誰からの返信を表示するかをコントロールする機能です。

会話のテーマから外れている、あるいはスパムの可能性が高いなど、会話を阻害と思われる返信をクリックして非表示にできます。

非表示にした返信は削除されるわけではなく、クリックすればいつでも非表示を解除できます。

望まない相手からのDMをブロックする

ダイレクトメッセージ(DM)は、特定の相手とプライベートなやり取りをしたい時や、限られたグループ内で会話をしたい場合などに便利ですが、迷惑なメッセージが送られてくることもあります。

DM設定では、不要なメッセージを受け取らなくしたり、フォローしていない人からのメッセージを制限したりできます。



フォロワーを削除する (※Webのみ)

自分が誰にフォローされるかをよりコントロールできる新しい機能で、現時点ではWebブラウザからのみ使えます。

特定のアカウントからのアクセスを制限したい場合、そのアカウントをブロックせず(いわゆるブロ解をせず)にフォロワーリストから削除できます。

ミュートする

ミュートは、フォロー解除したりブロックしたりせずに、特定のアカウントのツイート表示を制限する機能です。

ミュートしたアカウントは引き続きフォロー状態にありますが、ツイートはあなたのタイムラインに表示されなくなります。

また、【[ミュートの詳細設定オプション](#)】を使用して、特定の単語、フレーズ、ユーザー名、絵文字、ハッシュタグを見えなくすることも可能です。



ブロックする

特定のアカウントからのアクセスを全て制限したい場合は、そのアカウントをブロックします。ブロックしたアカウントは、あなたにコンタクトを取ったり、あなたのツイートを見たり、あなたを再度フォローしたりすることもできなくなります。

ただしブロックしたユーザーがあなたのプロフィール欄を見ると、ブロック状態にあることがわかります。それを避けたい場合は、ひとつ前のフォロワー削除、あるいはミュートを行ってください。

安全機能をまとめたプレイブックも発行しています👉

詳しくは[こちら](#)から。



**Twitterのことを
もっと知ろう**





報告する

Twitter上で何らかの被害にあった、あるいは問題のあるツイート、DM、コンテンツなどを見つけた場合は、Twitterへ報告ください。

報告対象となるのは、スパム、攻撃的もしくは有害なコンテンツ、なりすまし、著作権または商標権の侵害を含むツイートなどです。

こうした利用者からの報告が、Twitter上の健全な会話の維持に役立ちます。Twitterチームは報告を受けたアカウントについて定期的に監視を行います。みなさんの声で、Twitterをより良い場所に！

報告機能について、詳しくは[こちら](#)をご覧ください

Twitterのルールとポリシー

Twitterを利用するにあたって、さまざまな禁止事項をルールとポリシーで定めています。

ポリシーに違反すると、最悪の場合アカウントが凍結されることも。

何をしてはダメ？は[こちら](#)から確認できます。

問題を報告 キャンセル

このツイートについて、問題の詳細をお知らせください。

内容に興味がない

不審な内容またはスパムである

センシティブな画像または動画を表示している

不適切または攻撃的な内容を含んでいる

自傷行為や自殺の意思をほのめかしている

Twitterルールへの違反を報告する方法の詳細はこちら。



大学生のリアルTwitter生活

- #春から〇〇大 のハッシュタグで検索をかけると、同級生と繋がれて交流を広げられるのでおすすめです。私たちも新入生と繋がることができるので、部の新歓活動で使用しています。(4年・K.A)
- 「#春から近大」のハッシュタグで同じ年に入学する人たちと繋がり、情報を共有するのにとても役立ちました。特に私が入学する年はコロナウイルスの影響によりすべてのイベント、授業がオンラインになり、また内部進学ではない私は友達もいなかったなので、そこで話した人にわからないことをよく質問していました。ただ、なりすましの人もいたので、注意は必要だと思います。(3年・N.J)
- 就職活動の各フェーズにおけるポイントはTwitterから得ていることが多いので、就活関係のハッシュタグをこまめにチェックしたり、既卒の方のアカウントを覗いてみるとよい情報が得られるかもしれません。(4年・たたた)
- ハッシュタグ機能などで、特定のジャンルの情報を得ることができるのは便利。他の人がどのような意見を持っているのかを知ることでもできるため、いろいろな角度から物事を見れるようになった。(3年・HS)
- トピックは、タイムライン上に自分自身の趣味に関する会話や投稿が流れてきて、いつTwitterに教えてっけ？というくらい早くタイムラインに登場してくるので、タイムリーな今欲しい！という情報や会話などを見ることができて楽しいです。(4年・Y.K)
- 私は芸能人のSNSをフォローする際、主に認証バッジで本物かどうかを区別しています。一目で判断できるのでとても嬉しいです。(3年・H.I)



大学生のリアルTwitter生活

- 時事的な情報、政治関連の話は特に真偽が分かりづらいので、フォロワーの多い大手のニュースアカウントかどうか、そのツイートに対してどのようなリプライが集まっているか（偽情報だという旨のリプライが無いかなどを確認してから、内容を見るようにしています。（4年・たたた）
- 最近では、記事のスクリーンショットのみが拡散されている場面をよく見ますが、私は記事のリンクを探し、自分が改めてその内容を発信するときはそのリンクを貼り付けて発信します。ソースのある情報は、必ずソースとセットで発信することがとても大切だと思います。（3年・トトム）
- 情報を誰もが発信できる時代だからこそ、だれもが責任を持たなければならない。だからこそ、引用元の記事などをリツイートする前に読むことができる機能は、誰もが責任を持つことを意識できるのではないかと思いました。（4年・R.A）
- フォローしているアカウントが多くなると必然的にタイムラインに載るツイート数も多くなり、有益な情報を見逃してしまう可能性が高くなるので、ミュート機能は頻繁に使っている。（3年・k.m.）
- 仲間内にだけ伝わればいいような内容のツイートなら、非公開にすべきだと思う。（3年・AM）
- 相手側にブロックしていることがバレるのが嫌だったのでいつもブロ解をしていたのですが、フォロワーを削除する機能を知らなかったです。今後使ってみようと思います。（3年・MK）
- 報告する機能によって問題のあるツイートを見る機会を減らすと思うので、利用する人が積極的に使うことで、よりみんなが気持ちよくTwitterを利用することができると思います。報告をすることの大切さを多くの人に知ってもらえたら良いなと思います。（3年・H.I）



作成協力:近畿大学総合社会学部 金井啓子ゼミ

2022年4月 初版